

- 【取組内容④】「校務の徹底的な効率化や対話的・協働的な職員会議・教員研修」
 ・授業におけるICT活用を推進していくため、外部講師による教員研修を行う



【取組内容③】

校務の効率化を目指すべく、ICTを活用を推進していくため、島外より講師を招聘して、教員向け校内研修が行われた。

校内では授業における学習支援ソフトの活用を推進しているので、まずは復習を兼ねてGIGAスクール構想の概要を確認。授業支援や校務支援で使われるアプリ紹介からスタートし、研修教材や参考資料の確認を行いながら研修がスタート。

初心者もいたので、まずは触ってみることを念頭に研修開始。

学習支援ソフトにて出来ることの確認、

双方向授業や思考の可視化（シンキングツール）を紹介して頂きながら、授業ノートの作成を行い、慣れている教師がサポートしながら進行。

後半は学習支援ソフトの実習としてテストとシンキングカードを活用とした研修に切り替え、授業で活用する際の困りごとやQ&Aを共有しながら進行。

現機能だけでは対応できないこともあるが、

使ってみて慣れていくことも一理ある、ということで

各教師で授業ノートを作成したり、カードを作成して共有したり、と協働的な研修が行われた。

研修後は、積極的に学習支援ソフトを活用した授業が行われるようになり、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながる授業が展開されている。

今後も継続的に校内研修や職員会議でも活用できるように推進していくよう努めていく。

